

第一次評価で区分Ⅰであったものでヒアリング対象外とするもの  
 区分Ⅱであったものでヒアリング対象とするもの

【国際戦略総合特別区域】

No.	申請主体名	申請特区名称	合計得点 による区分	Ⅱをヒアリング対象とする理由(※)
1	北海道 北海道札幌市、江別市、函館市、帯広市、音更町、士幌町、上士幌町、鹿追町、新得町、清水町、芽室町、中札内村、更別村、大樹町、広尾町、幕別町、池田町、豊頃町、本別町、足寄町、陸別町、浦幌町 北海道経済連合会	北海道フード・コンプレックス国際戦略総合特区	Ⅱ	北海道という地域の特性を活かした提案である点、食品・農水産物の輸出という新たな試みによる関連事業の展開が期待される点等を評価
2	茨城県、茨城県つくば市、国立大学法人筑波大学	つくば国際戦略総合特区～つくばにおける科学技術の集積を活用したライフイノベーション・グリーンイノベーションの推進～	Ⅱ	日本トップクラスの研究機関の協力により効果が高まることが期待される点、医事・薬事、IT、環境という成長著しい産業であり我が国の経済社会への貢献が期待される点等を評価
3	東京都	アジアヘッドクォーター特区	Ⅱ	外国人の生活環境・ビジネス環境の整備(コンシェルジュ)や、防災対応の都市インフラの整備等、グローバル都市を形成する事業の先駆性等を評価
8	愛知県、岐阜県 愛知県名古屋市、半田市、春日井市、常滑市、小牧市、弥富市、豊山町、飛島村、岐阜県各務原市、名古屋港管理組合	アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区	Ⅱ	今後も世界的な市場拡大が期待される航空宇宙産業の拠点化が達成できれば、輸送機器を中心に多様な産業への波及効果が期待できる点等を評価

※区分Ⅰから対象外となったものはなかった

第一次評価で区分Ⅰであったものでヒアリング対象外とするもの  
 区分Ⅱであったものでヒアリング対象とするもの

【地域活性化総合特別区域 グリーン・イノベーション(環境・エネルギー大国)】

No.	申請主体名	申請特区名称	合計得点 による区分	Ⅱをヒアリング対象とする理由(※)
16	栃木県	栃木発再生可能エネルギービジネスモデル創造特区	Ⅱ	小水力のイノベーションが期待でき、地域のエネルギー資源が活用され得る点、民間資金調達に係る提案が魅力的である点等を評価
18	群馬県	畜産バイオマスの高効率エネルギー利用、炭化・灰化利用による環境調和型畜産振興特区	Ⅱ	未成熟なビジネス分野の発展に寄与し得る点、廃棄物である家畜糞尿を資源と位置付け新たに活用することが期待できる点等を評価
19	埼玉県さいたま市	次世代自動車・スマートエネルギー特区	Ⅱ	スマートグリッドに係る取組の代表例であり、自動車ネットワークの高効率化で地域エネルギー効率と災害対応性能を高める都市型地域モデルとなり得る点等を評価

※区分Ⅰから対象外となったものはなかった

第一次評価で区分Ⅰであったものでヒアリング対象外とするもの  
 区分Ⅱであったものでヒアリング対象とするもの

【地域活性化総合特別区域 ライフ・イノベーション(健康大国)】

No.	申請主体名	申請特区名称	合計得点 による区分	Ⅱをヒアリング対象とする理由(※)
31	静岡県	ふじのくに先端医療総合特区	Ⅱ	がんは我が国にとって最も重要な疾患であり、そのための包括的、戦略的政策課題が評価できる点、がん治療、診断薬は成長が著しい分野である点、規制緩和が進めば十分な実現可能性がある点等を評価
39	滋賀県長浜市 京都大学大学院医学研究科	予防医学研究による先進的健康づくりをめざした長浜市・京都大学連携生涯カルテ特区	Ⅱ	保健・医療政策・施策の策定に構築しようとしている基礎データが利用できる可能性がある点、条例化等の地方公共団体による情報管理の仕組みをベースにしながら取組を進めている点、長年にわたる健康づくりの取組実績や地域の協力度の高さから実現性が高いと考えられる点等を評価
56	広島県	尾道地域医療連携推進特区	Ⅱ	どこでもいつでも受けられる地域医療・介護システムの構築は持続可能な高齢社会の実現に寄与する点、地域医療を活性化し雇用増が見込まれる点等を評価
77	大分県、宮崎県	東九州メディカルバレー構想特区(血液・血管医療を中心とした医療産業拠点づくり特区)	Ⅱ	血液・血管医療の拠点づくりは一定の価値がある点、もともとある地域資源を活用した計画である点、必要な規制緩和が多く特区として行う必要性が認められる点等を評価

※区分Ⅰから対象外となったものはなかった

第一次評価で区分Ⅰであったものでヒアリング対象外とするもの  
 区分Ⅱであったものでヒアリング対象とするもの

【地域活性化総合特別区域 観光立国・地域活性化(観光等)】

No.	申請主体名	申請特区名称	合計得点 による区分	Ⅱをヒアリング対象とする理由(※)
47	和歌山県	和歌山県「高野・熊野」文化・地域振興総合特区	Ⅱ	すでに世界遺産の認定を受けている資源があり、その適切な利用によって海外からの観光客の誘致が期待できる点等を評価
68	福岡県福岡市、太宰府市	外国クルーズ客船振興等による訪日外国人受入拠点特区	Ⅱ	アジアからの観光客誘致にクルーズ船は大きな可能性があり、成功すれば他地域にも波及し得る点、CIQ業務の迅速化が東アジアからの観光客誘致の点で重要な課題である点等を評価
75	大分県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、宮崎県、鹿児島県 九州観光推進機構	九州観光“おもてなしの輪”創造特区～特区ガイド導入から始める「九州アジア観光戦略」の遂行～	Ⅱ	九州各県で連携している点、九州観光機構の活動実績、東アジアからの観光客誘致において東アジアの言語の通訳・ガイド養成を始めることが先駆的である点等を評価

※区分Ⅰから対象外となったものはなかった

第一次評価で区分Ⅰであったものでヒアリング対象外とするもの  
区分Ⅱであったものでヒアリング対象とするもの

地域活性化総合特別区域 観光立国・地域活性化(農林水産業)】

No.	申請主体名	申請特区名称	合計得点 による区分	Ⅱをヒアリング対象とする理由(※)
4	北海道下川町	森林総合産業特区	Ⅱ	欧州の林業先進国の林業施業体系を規制緩和と基盤整備により行うもので新たな林業振興モデルとなり得る点、国産材の有効活用の一つの方策を示し得る点等を評価

※区分Ⅰから対象外となったものはなかった

第一次評価で区分Ⅰであったものでヒアリング対象外とするもの  
 区分Ⅱであったものでヒアリング対象とするもの

【地域活性化総合特別区域 まちづくり等】

No.	申請主体名	申請特区名称	合計得点 による区分	Ⅱをヒアリング対象とする理由(※)
23	新潟県長岡市	持続可能な中山間地域を目指す 自立的地域コミュニティ創造 特区	Ⅱ	中山間地域における公共交通確保策として共通の課題を抱える地域の モデルとなり得る点、今までの実績等を評価
38	三重県名張市	地域づくり組織(地域協働体) による地域経営特区	Ⅱ	合併した市町村における公共サービスの維持という課題の普遍性、地 域コミュニティに関する取組としての視点や先駆性等を評価

※区分Ⅰから対象外となったものはなかった

第一次評価で区分Ⅰであったものでヒアリング対象外とするもの  
 区分Ⅱであったものでヒアリング対象とするもの

【地域活性化総合特別区域 複数の専門分野において評価したもの】

No.	申請主体名	申請特区名称	合計得点 による区分	Ⅱをヒアリング対象とする理由(※)
35	静岡県浜松市	未来創造「新・ものづくり」特区 【アジア・農業】	Ⅱ (アジア分野においてはⅠ)	農業分野の専門家グループからは、農業と工業のバランスが取れていない事業内容である等厳しい指摘があったものの、農地集約、農商工連携、農業の企業参入の促進を通じた大規模化、効率化、販路開発等の先駆性等を評価
51	島根県雲南市	たたらの里山再生特区(中山間地域における里山を活用した市民による地域再生の挑戦)【グリーン・農業】	Ⅱ	鳥獣被害、竹林繁殖、山林荒廃等同様の問題を抱える他の中山間地への示唆に富む点、提案の「スーパーコミュニティ法人」という考え方が「新たな公共」に対応し示唆に富む点等を評価
55	広島県	環境観光モデル都市づくり推進特区【グリーン・観光】	Ⅱ	本提案は地域全体で自然エネルギー対応への転換を進め地域全体を観光資源化していこうとするもので、環境観光モデルというのは現在注目されているテーマであり確立されれば観光界への寄与が大きいと考え得る点等を評価
57	山口県 山口県光市、柳井市、田布施町	次世代型農業生産構造確立特区【グリーン・農業】	Ⅱ	フォアスと小水力発電の組み合わせは農業・農村の一つのモデルとなり得る点、農業におけるエネルギー利用のあり方として十分なインセンティブを示し得る点等を評価

※区分Ⅰから対象外となったものはなかった